

アル・アクサ洪水第6 1 1日目：「ハマスに敗北した」 | フリゲート艦隊到着 | さらなる「援助」虐殺

Palestine Chronicle, 2025年6月8日、脇浜義明訳



イスラエルは新たな「援助」虐殺を行った。(Photo: via QNN)

主要事項

* ガザの医療筋の報告によると、ラファ西の米国民間会社援助物資配給センターでイスラエル占領軍の発砲でパレスチナ人4人が死亡し、70人が負傷した。

* アル・アクサ殉教者病院の報道官は、ガザの病院の備蓄燃料があと2日間でなくなると警告した。イスラエル占領軍に圧力をかけて、国境通路を開いて医療物資のガザ搬入を許可するようにと、国際社会にアピールした。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは54,880人のパレスチナ人を殺害し、126,227人を負傷させた。

最新事項

6月8日 12:57 pm (パレスチナ時間)

* パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラドへの砲撃でパレスチナ人2人が死亡し、他に何人かが負傷した。

* アル・ジャジーラ：マドリーン号に乗船しているバプティスト・アンドレ医師は、船の上を何時間も無人機数機がホバリングしていると述べた。一行はフランス外務省など様々な関係者と連絡を取り合っている。船には医薬品1トンが積まれているが、これは象徴的量である。ガザの封鎖解除を求めている、

* アル・カッサム旅団：昨日我らの戦士がハーン・ユーニスのアル・マナーラ地区でヤッシン105砲でイスラエル軍用ブルドーザーを破壊した。

* ガザ保健省：ガザ保健省の代表者は、48時間後には、燃料枯渇のため、ガザの病院は墓場と化すであろうと述べた。占領軍が燃料搬入を止めているために、病院のライフラインが切断されたのだ。そのうえ医薬品と医療器具が不足している。WHO のトラックに医薬品や医療器具が積まれているが、足止めされたままである。

* Walla：イスラエル治安当局は、イスラエルが武器供与したアブ・シャバーブ民兵団が最近ハマスに対して軍事行動を行ったと発表した。

* パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の医療筋の報告では、イスラエル軍のデイル・アル・バラフへの攻撃でパレスチナ人が1人死亡し、何人かが負傷した。

* アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍がハーン・ユーニスのカティバ地区と西部地区を砲撃した。

* イェディオト・アハロト：元イスラエル軍交渉団の団長ドロン・ハダールは国際社会の圧力で米国がイスラエルに捕虜交換交渉もなしに戦争停止を迫る可能性もあると述べた。もし戦争停止となれば、イスラエルは影響力を失い、ハマスは人質返還と引き換えに好き放題の要求をするようになると言った。現時点では人質返還につながる突破口はなく、ハマスへの圧力は効果がないのは明白であると、主張した。

* イスラエル・ハヨム紙：イスラエル政府官僚は、自由の船団がイスラエル領海に入る前に軍が止めるはずだと述べた。

6月8日 11:35 pm

* アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はハーン・ユーニスのバトン・アッサミン地区を攻撃した。

6月8日 11:04 pm

* タイムズ・オブ・イスラエル：イスラエル高官が、もしマドリーン号が引き返さないならば、海軍が同船をアシュドッド港へ曳航するだろうと述べた。一隻でもガザ入港を許可したら、次々と同じような船が出てくるであろう。マドリーン号はイスラエルに敵対的な船団をさらに生み出すので、我々はマドリーン号のガザ入港を許さない。

* アル・ジャジーラ：自由の船団連合のメンバーのチアゴ・アビラがアル・ジャジーラの取材に答えて、自分たちの目的は世界にイスラエルに圧力をかけてガザ回廊での犯罪行為をやめさせようとアピールすることだと語った。イスラエルが暴力を振るっても自分たちは暴力で対抗することはしないと語った。乗組員全員が任務を終えて無事に出身国に戻ることを願っている。世界が自分たちを見ているので、孤独を感じない。目的はガザでの犯罪を止めることだ、と述べた。

* アル・ジャジーラ：ネタニヤフ首相は、治安当局の勧告に基づいてガザの反ハマス民兵に武器許与したことを認めた。イスラエル占領軍はこの犯罪集団に武器とユニフォームを与えた。このユニフォームをつけた民兵がラファ東のサラハ・アル・ディン通りを闊歩する姿が見られた。この特別ユニフォームは、ガザ回廊東部で展開するイスラエル軍の誤射を避けるためである。パレスチナ抵抗勢力の治安部はこの犯罪集団の指導者ヤセル・アブ・シャバーブ（彼は占領軍と協力するために占領軍の支配地域に身を潜めている）を指名手配し、情報活動と彼を捕らえる搜索活動を行っている。

6月8日 9:29 pm

* カン：治安当局上級官僚は、イスラエルはマドリーン号を「平和的」に拿捕し、「活動家をその日のうちにイスラエルから追い出すつもりだと言った。軍がマドリーン号を拿捕してアシュドッド港へ曳航し、活動家を逮捕する。

* イスラエル・メディア：ガザ回廊東部のシェジャイヤ地区でイスラエル兵が狙撃されて負傷した。

* イスラエル・メディア：負傷兵を積んだヘリコプターがエルサレムのシャアレ・ゼダック病院へ着陸した。

* イスラエル・メディア：シェジャイヤ地区のセキュリティ事件が発生した。

* イスラエル・ハヨム紙：ガザで展開しているイスラエル兵が発射したミサイルが「コースを変えて危うく兵士たちに命中して大惨事になるところ」だった。

* Walla：戦争終結とガザからの撤退と引き換えに人質を解放する合意を支持するイスラエル人は61%である。

6月8日 6:24 pm

* アル・ジャジーラ：自由の船団連合のメンバーのチアゴ・アビラはアル・ジャジーラの取材で、パレスチナ人との連帯目的のマドリーン号はガザから100海里の位置にいと話した。一行は国際連帯とガザ住民封じ込めの解除を期待している。一行はガザの爆撃と飢餓を止めたい希望で、脅威に負けずに旅を続ける。彼は全世界が自由の船団と連帯して、ガザ虐殺を終わらせることを要望した。アビラはイスラエルが武器で自分たちに対応するだろうと思っているが、それにひるまないと語った。何機かの無人機が上空をホバリングし、電波操作で通信も妨害されているが、こんな困難はガザのパレスチナ人が毎日経験している困難に比べれば軽いものだ、と彼は述べた。

6月8日 6:23 pm

*イスラエル・メディア：イスラエル海軍はマドリーン号を拿捕する訓練をアシュドッド港沖合で行った。

6月8日 6:18 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル・メディアによれば、今日イスラエル閣議は、事前に専門的監視機関との協議なしに検事総長を解任する手続きを事実上書き換える決議を承認した。これは広範な法的・政治的騒動を引き起こしている。

6月8日 5:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は6月3日にシェジャイヤ地区東のアンナザズ通りで至近距離で攻撃し、イスラエル兵2人を殺害したと、今日発表した。また、カッサム旅団戦士が、昨日、ハーン・ユーンシスのアル・マナラ地区のヤルムーク近くでアル・ヤッシン105mm ミサイルでイスラエル軍のD9軍用ブルドーザーを攻撃したことも発表した。

*パレスチナ・クロニクル：ガザ封鎖を破る国際委員会が運航する人道船舶マドリーン号は現在ガザ沿岸から数マイルの位置にあり、イスラエルの妨害が増えているという連絡がある。マドリーン号は自由の船団連合の一部で、12人の国際的活動家——スウェーデンの気候問題活動家のグレタ・トゥーンベリやフランスの医師バプティスト・アンドレなど——を乗せて、イスラエルのガザ回廊海上封鎖を突破しようとしている。

6月8日 4:26 pm

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーンシスの北西部の避難民テントへのイスラエル無人機の発砲で何人かのパレスチナ人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院関係筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル占領軍のガザ回廊各地への攻撃で、31人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・カッサム旅団：6月3日、ガザ市のアッシュジャイヤ地区東のアンナザズ通りで、二人のイスラエル兵を至近距離で銃撃して殺害した。

*チャンネル12：政府高官はマドリーン号が明日月曜日の晩にガザ沿岸に着く模様と言った。イスラエル・カッツ国防大臣は船がガザの港へ入らないように阻止せよと軍に命令したと発表した。政府高官はマドリーン号乗組員が船の速度を緩め、火曜日の夜明けにガザに着くようにするかもしれないと付言した。海軍部隊が船を拿捕する準備をしている。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カッツ国防大臣は軍にマドリーン号をガザ回廊に入れるなど命令したと発表した。彼は船上の活動家に呼びかけ、「お前たち反ユダヤ主義者にはっきり告げる、ガザに上陸できないから、踵を返す方が身のためだぞ」と述べた。さらに、彼は「イスラエルは誰に対してもカザの海上封鎖を破らせない。海上封鎖はハマスが外国から武器を得るのを防ぐためのものだ」言った。

*ガザ保健省：この24時間でイスラエル占領軍の攻撃で108人が死亡し、393人が負傷した。2023年10月7日からの累計では、死者54,880人、負傷者126,227人となった。

*ハマス声明：レジスタンスは民間人のジェノサイドに対して消耗戦を行っている。毎日いろいろな戦術を仕掛けてイスラエル軍を驚かせている。占領軍は軍事行動をエスカレートしているが、その分人的・物的損失が増加し、人質をますます複雑で悪状況の場所へ追いやる結果となっている。我々は包括的交渉以外に解決の道はないと言っているが、ネタニヤフはそれを拒否している。

*アル・ジャジーラ：スウェーデンの活動家グレタ・トゥーンベリは船上からアル・ジャジーラのインタビューに応え、明日か明後日にガザへ着く予定だと言った。彼女は最悪のシナリオは世界が、船がガザに人道支援物資を運んでいるにもかかわらず、ガザの虐殺と飢饉共犯者になることだと言った。彼女はガザの即時停戦を求め、「私たちはガザ封鎖を破り、人道支援回路を開きたい」と述べた。

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院の院長は燃料供給がなければ病院は数時間後に閉鎖せざるを得なくなると、アル・ジャジーラに語った。透析を受けなければならない腎不全患者が300人いると言った。また、電力供給がなければ病院が深刻な危機に陥ると言った。病院職員はWHOと協力して、電力危機を乗り切るために危機管理室を設置して取り組んでいる。

*イエディオト・アハロノト：政府がヤリブ・レヴィン法務大臣のガリ・バハラヴ・ミアラ法律顧問を解任する提案を承認した。法務大臣は法律顧問解任に備えて公聴会の開催を要求していた。政府は査察委員会を経由しないで承認したので、これに対して最高裁に控訴される可能性がある。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ赤三日月社の医療筋の報告によれば、ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラドのアル・ジャン地区へのイスラエル軍の砲撃で負傷した9人のパレスチナ人を病院へ搬送した。

6月8日 4:01pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、ガザ回廊南部と中部の2か所の救援物資配給センターでイスラエル軍による虐殺事件が起き、数十人のパレスチナ人が死傷した。こういう事件が頻繁に起きるので、人道支援活動の崩壊、特にイスラエルが支援する「ガザ人道財団」の失敗に国際社会の懸念が高まっている。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル・メディアによると、最近ハーン・ユニスで待ち伏せ攻撃で戦死したとされるイスラエル兵トム・ロトスタインの母親は、息子と息子といっしょにいた兵士が行方不明で、現場に残っているもののDNA鑑定で息子の身元を確認したと述べた。マアリブ紙の報道によると、母親とロトスタインの兄はチャンネル12のインタビューを受け、「私の息子はこの世から蒸発してしまった」と言った。息子の遺体も回収できないと語った。

6月8日 11:31am

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニスの東の町アバサン・アル・カビーラへのイスラエル無人機の攻撃でパレスチナ人2人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院の医療筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、21人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療者の報告によれば、ハーン・ユニスの東のマアン地区へのイスラエル軍の砲撃の跡地から2人のパレスチナ人の遺体を回収した。

*アル・ジャジーラ：アル・アクサ殉教者病院の報道官はガザの病院全体の燃料備蓄量は2日間分しかないと言った。イスラエルに国境通路を開けて医療物資搬入を許可するように圧力をかけて欲しいと世界に要請した。イスラエルの攻撃で負傷した人々が続々と病院へ運び込まれるが、処置のしようがない。アル・アクサ殉教者病院の人工腎臓設備はイスラエルの攻撃で破損して機能していない。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の医療者の報告によれば、ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラドへのイスラエル軍の砲撃で8人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の医療者の報告によれば、イスラエル軍のガザ回廊北部のベイト・ラヒアのアル・アタトラ地区への砲撃で、高齢のパレスチナ人と子どもが負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍がジャバリヤ難民キャンプの東部の住宅を解体した。占領軍はジャバリヤ難民キャンプのほとんどの地域を破壊したと報道されている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍ヘリコプターがガザ市東部の住宅を爆撃した。

*イエディオト・アハロト：最近ハーン・ユニスで待ち伏せ攻撃を受けた戦死したイスラエル兵の母親が、息子の遺体が、いっしょにいた仲間の兵隊とともに、消えてしまったと訴えている。死亡はDNA検査で確認された。

*イエディオト・アハロト：エルサレムの元イスラエル首席ラビのイツハク・ヨセフのシナゴグで火災が発生した。当局は放火を疑っている。

6月8日 8:00am

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療者の報告によれば、ハーン・ユニスのマワシ地区の避難民テント村へのイスラエル無人機攻撃で、子ども2人を含むパレスチナ人5人が死亡した。

6月8日 7:56am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院医療者の報告によれば、ネツァリム回廊の援助物資配給センター近くで、イスラエル占領軍の発砲によってパレスチナ人1人が死亡し、他に数人が負傷した。

6月8日 7:55am

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院の報告によれば、ラファ西の米国援助物資配給センター近くでイスラエル占領軍の発砲で4人のパレスチナ人が死亡し、70人が負傷した。